日頃のご支援に感謝を込めて……
神戸芸術工科大学保護者の皆様へ発信する

vol.29-1

KDUi
Kobe Design University information

「KDUi」とは、本学発信の神戸芸工大保護者向け情報誌です。学生の活躍や学内行事の情報、キャリアサポートに関する情報などを掲載しておりますので、ぜひお子様とのコミュニケーションツールとしてもご活用ください。

神戸芸術工科大学
KOBE DESIGN UNIVERSITY

CONTENTS

《特集》神戸芸工大生の未来……2-3
大学院ってどんなところ？
現役大学院生に聞きました！

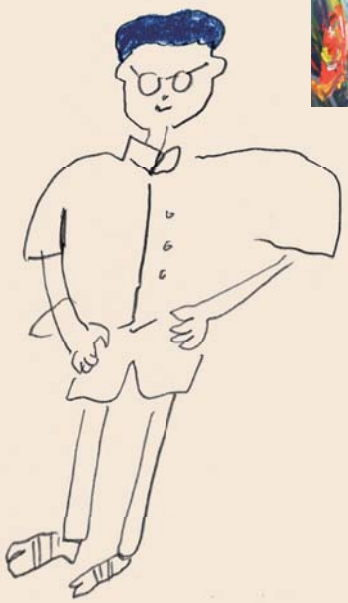
《特集》神戸芸工大生いま……4
学生会館をご紹介！

キャリアセンターの利用について……5-6

教育後援会通信……7-8
教育後援会収支報告書
教育後援会予算

お知らせ……9
教育後援会からのお知らせ
学生フォーラム執行部からのお知らせ
保健室(カウンセリングルーム)からのお知らせ

その他……10
学資負担者の方へ
学費延納・学資クレジット
大学機関別認証評価
自己点検・評価
行事予定

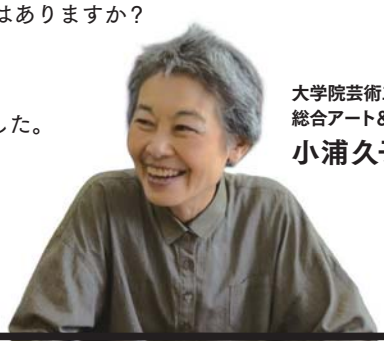


No.84

《特集》神戸芸工大生の未来

大学院ってどんなところ？

神戸芸術工科大学大学院 芸術工学研究科についてPickUP!
卒業後の進路について、就職だけでなく「進学」という選択肢を考えたことはありますか？
大学院ってどんなところ？　進学することの強みってなに？
大学院芸術工学研究科総合アート＆デザイン専攻主任・小浦久子教授と
大学院2年生の三嶋明宏さんに、KDUi学生リポーターがお話をうかがいました。



大学院芸術工学研究科
総合アート＆デザイン専攻主任
小浦久子教授

◉取材
ビジュアルデザイン学科（2年）
岩本夕季＋横澤拓郎

01 >>>>>
interview

Q.そもそも大学院とはどのようなところですか？

学部では、それぞれの学科ごとに専門分野を学びます。大学院は、各分野の専門知識や技術をある程度習得していることを前提に、それら各分野が融合する「芸術工学」という専門性を習得することで、デザインやアートの理論と創造性を高めるところです。

芸術工学の分野では、技術や社会、人と歴史、アートといったものが相互に関連し合い、作品や制作につながっていくと考えています。そのため大学院では、それぞれがこれまで学部で取り組んできたことを進展させるのはもちろんですが、同時に他の分野や基礎になる技術、科学、歴史、文化、芸術を学びます。そうすることで視野を広げ、制作に活かしていってもらいたいと考えています。

Q.大学院を卒業することで得られる強みとはなんでしょう？

2年間、学部とは違った時間を過ごすことで、仕事の幅やできることが広がります。例えば、イラストレーションを描く人であれば、描くための場所が必要になりますが、2年間その制作のための場所と時間を、大学院という場所で得ることができます。そして、作品や活動を様々な場所に発表し、評価を積み重ねていくこともできます。学部卒業のタイミングで止まることなく、さらに2年間、自分のキャリアを継続させることは、制作する人、作家を目指す人にとって、とても重要な時間です。

また、環境デザイン、プロダクトデザイン、ファッションデザイン業界などでは、「大学院を出ていることが当たり前」という時代を迎えつつあります。大学院でデザインの幅を広げるとともに、卒業後の就職先の選択肢も広がります。

大学院棟外観

修士課程1年研究発表会・作品展

大学院生の個人制作スペース

《特集》神戸芸工大生の未来

現役大学院生に聞きました！

02 >>>>> interview

三嶋明宏さん

1994年神戸生まれ。
2016年神戸芸術工科大学ビジュアルデザイン学科卒業後、同大学大学院に進学し、研究に加え、神戸を拠点にイラストレーターとしても活動を展開している。

神戸市会ポスターコンペ
最優秀賞(2016)

Q.大学院へ進学しようと思ったきっかけはなんですか？

卒業研究の作品で描き足りないと思う部分があったため、まだ描きたいという気持ちになり進学することを決めました。就職も考えましたが、絵に対する自分の考え方がまだしっくりきていなかったので、それをはっきりさせたかったところもあります。

Q.大学院で、いま最も力を注いでいることはなんですか？

神戸市会のポスターコンペで採用されたことをきっかけに、神戸という街と、自分の絵のあり方について考えています。「こうべ海の盆踊り2017」のポスター制作や、須磨区役所でのワークショップに携わることで、どのようにすれば人々の生活の中に自分の絵を取り入れることができるのか、幅広い視野を持つことができるように、制作や交流を通し探求し続けています。

Q.学部生の頃と生活は変わりましたか？

はっきり変わったと思います。漠然と絵を描くのではなく、絵を描いてどうするのか、ということを考えるようになりました。

Q.そのきっかけみたいなものがあったのですか？

やはり神戸市会のポスターが自信になりましたね。「自分の絵なんか駄目だ！　こんなんじゃ社会に通用しないかも…」と勝手に思っていたけれど、締め切りの朝に描いた、力が抜けた具合の絵が採用されたことで、自分の腕や才能に自信を持っていいんだと思えるようになりました。

Q.卒業後のビジョンがあればお聞かせください。

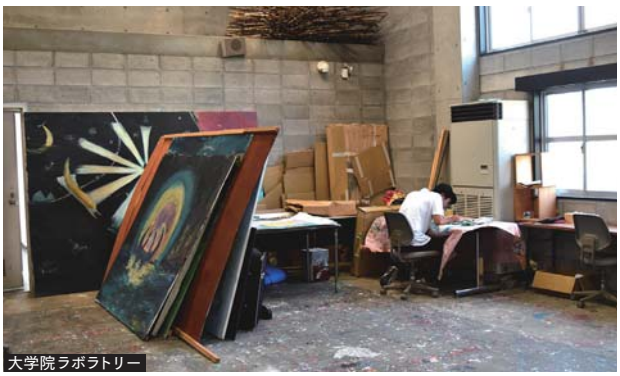
生活していくためにどう動いて行くのかを考えた時、自分の価値は「絵を描ける＋提案できる」ことであると気付きました。絵を描くことと生活することを重ねることができる、そういう場を社会に提案しながら自らつくることを考えています。卒業後は、まずは自分にとって身近な場所で一歩を踏み出したいです。

Q.では主な活動拠点は神戸ということですか？

東京は確かに日本の中心で、魅力的ではあるけれど、関西にも可能性やポテンシャルがあると確信しています。そのため、卒業後は神戸で、須磨で、そして「じぶんち」を拠点として活動できたらと思っています。

インタビューを終えて

これまで大学院の存在は知っていたけれど、自分には縁のないところだと思っていました。今回、小浦先生と三嶋さんの話をうかがい、学部での経験に加えて、大学院でさらに学外の広い世界と関わることで、具体的な力や自信を得ることができるのだと知りました。将来の活動の幅を広げる手段として、大学院への進学も魅力的な選択肢の一つであると感じました。



大学院ラボラトリー

《特集》神戸芸工大生のいま

学生会館をご紹介！

2016年に学生会館が新しく建設されました。
学生会館ってどんな施設？　どんな利用方法があるの？
KDUi学生リポーターが現場からお届けします。

◉取材
ビジュアルデザイン学科（2年）
角田燎瑛＋松本理帆＋森かおり

2016年秋に創設された学生会館に、KDUi学生リポーターで見学に行ってきました。今回はその内容をご紹介いたします。

はじめに向かったのは、3階建ての会館の1階部分。1階には、各クラブ・サークルの部室とミーティングルーム、シャワー室があります。ミーティングルームは完全個室となっており、貸し切りでの利用が可能なため、作業に没頭したい方や打ち合わせの際にはとてもオススメの空間です。

特殊造形部・部室

シャワー室は、創作活動での汗や汚れを落としたいときにぴったり。普段は施錠されており、利用希望者にのみ事務局から鍵が貸し出されるため、安心して利用できますね。

続いて2階には、学生が自由に活用できるスチューデントラウンジがあります。お昼休憩や自主学習はもちろん、新入生歓迎会といったイベントの開催など、さまざまな用途で活用することができるようです。また、西向きの大窓は開放感があり、陽の光が差し込む心地よい空間となっています。

Global Café

さらに、スチューデントラウンジの一角では、授業期間中の月・火曜日にGlobal Caféがオープンします。オープン中はネイティブの先生と、気軽に英会話を楽しむことができます。英語が苦手な方は、簡単な単語やボディランゲージを使って先生とおしゃべり、しっかりと勉強したい方は、マンツーマンのレッスンで語学力アップ、といったように自分に合った活用ができるようです。英会話を身につけることができれば、世界がより一層広がりそうですね。

保健室

最後は、3階のヘルスケアセンターです。ヘルスケアセンターの中には保健室、カウンセリングルーム、マルチスペースの3つの機能があります。保健室では、体調が優れない時、ケガをしてしまった時に、応急手当を受けることができます。また、カウンセリングルームでは、カウンセラーの先生に、学生生活の中で出会うさまざまな問題や悩みを相談することができます。保健室やカウンセリングルームのように、困ったとき・もしものときに相談できる場所があると、安心して学生生活を送ることができますね。

マルチスペース

マルチスペースは、誰でも利用できるフリースペースです。課題に取り組むもよし、昼食を取るもよし、一人でゆっくりとした時間を過ごしたい方には、とてもおすすめの場所でした。扇形広場を一望できる大きな窓は解放感があり、春にはきっと満開の桜とともに過ごすことができるでしょう。

学生のために創設された学生会館は、私たちの学生生活をより豊かなものとしてくれる施設でした。この学生会館を学生生活の新たな拠点とし、有意義な時間を過ごしたいと思います。

キャリアセンターの利用について

キャリアセンターは1年次から利用できる施設です。進路に関してのサポートだけではなく、在学中の資格取得やキャリア形成に役立つ情報も提供しています。進路やキャリアデザインに関する情報収集や相談など、積極的に利用していただく事をおすすめしています。

4年生 ◉就職活動中の方へ

9月以降も企業からの求人は届きます。求人検索NAVIやキャリアセンターの掲示でも情報収集する事ができ、キャリアセンターからはメールで情報提供も行っています。この時期になると、就職活動や進路についての「焦り」や「不安」など学生が抱える悩みは様々です。キャリアセンターでは、面談を通して一人ひとりの相談に対応します。

保護者の方のご相談も随時受付けております。

◉内定をもらった方へ

内定を企業からもらった際、継続して就活をする場合でもキャリアセンターに内定報告をしてください。

3年生 後期は就職活動に向けて大事な準備期間です。

2018年3月1日に求人の情報公開が解禁になります。現在の就職活動は履歴書を提出するだけではなく「1・2 dayインターンシップへの参加（12月～2月）」「エントリーシートの提出」「志望動機・自己PR作成」「説明会の参加」「グループディスカッション対策」「実技試験対策・プレゼン準備（デザイン職）」「ポートフォリオの準備（デザイン職）」「筆記試験対策」「面接対策」……など内定を得るまでに、企業からの様々な指示に柔軟に対応しなければいけません。初めての経験であるうえに1社だけではなく、複数社を同時進行するわけですから戸惑わない訳がありません。「3月になってから考えたらいいや」では確実に遅いのです。3年生の後期は「就職活動準備期間」という認識が必要です。

※8月上旬に保護者用就活冊子『CAREER SUPPORT BOOK』を郵送しています。ご活用ください。

3年生 ◉3年生対象個人面談

9月19日(火)～10月31日(火)に3年生全員を対象とした個人面談を実施します。

進路登録票の提出と希望する進路や就職活動に向けて必要な準備について、約15分程度の面談です。進路登録票の配布と面談の予約方法に関しては、9月15日(金)のオリエンテーションで行います。

◉就職ガイダンス

就活準備期間の3年生を対象に開催しているガイダンスです。

企業エントリーを開始する時に迷いなく活動できるようなプログラムを組んでいます。前半は就活の基礎編として就活についての全般的な心構えや筆記試験、ポートフォリオの作成についてレクチャーします。後半は実際に企業の方に来ていただき業界研究セミナーを開催。また自己PRや志望動機の書き方についてレクチャーします。実施内容は掲示とメールで告知します。4月から定期的に実施してきましたが、後期は就職活動に向けて「マナー講座」「グループディスカッション対策」「志望動機作成講座」「自己PR作成」「集団面接対策」など実践的プログラムを実施していきます。

その他 ◉キャリアセンター主催のイベント

＊企業見学(10月頃)

実際に企業に足を運び、仕事を知る事で働く事について考える機会です。昨年は丹波市の建築会社、釣具メーカー、手芸メーカーを見学しました。日程等の詳細は決まり次第、メールと学内掲示でお知らせします。

＊リレー講座(後期に随時実施)

2015年ビジュアルデザイン学科
リレー講座／谷端実

各学科の卒業生に、現在の仕事や学生時代に取り組んだ事などについて講演をしていただいています。年齢も近く、身近な存在である先輩の話を聞く機会は刺激にもなり、自身のキャリアデザインについて考える良い機会になります。日程等の詳細は決まり次第、メールと学内掲示でお知らせします。

教育後援会通信

教育後援会とは大学と家庭の架け橋として、在学生の保護者により組織された団体です。教育後援会では大学の教育活動の発展に寄与することを目的とし、学生の福利厚生及び課外活動に対する援助、修学や奨学金、就職のためのサポートを行い、学生たちが大学生活を有意義に過ごし、少しでも学生自身の目標が達成できるように大学と協力し活動しています。今回は、平成29年4月4日(火)に開催されました「平成29年度教育後援会総会」にて承認いただきました、平成28年度収支報告および平成29年度予算について、ご報告いたします。

卒展と神戸の活性化のため、卒展開催時期に神戸芸術工科大学の在学生・卒業生・教職員の有志が行った企画展。この企画運営の一部費用の補助を行いました。

平成28年度神戸芸術工科大学 教育後援会収支報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般会計

収入の部　（単位　円）

項目	予算	決算	差異
1.会費収入	14,380,000	14,780,000	△400,000
2.雑収入	250,000	403,782	△153,782
3.前年度繰越金	15,220,240	15,220,240	0
4.前受金	16,000,000	15,120,000	880,000
5.収入の部合計	45,850,240	45,524,022	326,218
6.調整勘定	△16,000,000	△15,120,000	△880,000
7.当年度収入の部合計	29,850,240	30,404,022	△553,782

支出の部

項目	予算	決算	差異
1.事業費（A～Gの合計）	17,020,000	14,890,337	2,129,663
(A)学生指導関係	5,690,000	4,209,749	1,480,251
＊課外活動援助費	400,000	277,560	122,440
＊創作活動援助費	1,700,000	1,191,964	508,036
＊学生指導助成費	2,450,000	1,833,095	616,905
＊国際交流助成費	40,000	20,000	20,000
＊就職指導助成費	1,100,000	887,130	212,870
(B)学校行事関係	5,700,000	5,292,826	407,174
＊大学祭援助費	1,000,000	1,000,000	0
＊大学祭参加費	350,000	397,083	△47,083
＊教育懇談会費用	1,500,000	1,114,638	385,362
＊卒業記念事業費	1,500,000	1,500,000	0
＊卒展援助費	1,350,000	1,281,105	68,895
(C)施設・設備助成費	1,300,000	1,172,362	127,638
(D)周年事業積立費	1,000,000	1,000,000	0
(E)留学生教育援助費	1,000,000	1,000,000	0
(F)奨学金	2,180,000	2,180,000	0
(G)弔慰金	150,000	35,400	114,600
2.返還金	0	40,000	△40,000
3.事務費	1,930,000	1,412,758	517,242
＊消耗品	50,000	26,371	23,629
＊印刷費	1,100,000	1,000,000	100,000
＊通信費	780,000	386,387	393,613
4.会議費	420,000	387,358	32,642
5.予備費	300,000	0	300,000
6.支出の部小計	19,670,000	16,730,453	2,939,547
7.次年度繰越金	10,180,240	13,673,569	△3,493,329
8.当年度支出の部合計	29,850,240	30,404,022	△553,782

別途会計

奨学金

収入の部	予算	決算	差異
前年度繰越金	218,185	218,185	0
今年度繰入金	2,180,000	2,180,000	0
今年度雑収入	115	8	107
合　計	2,398,300	2,398,193	107

支出の部	予算	決算	差異
奨学金給付	2,175,000	2,150,000	25,000
次年度繰越金	223,300	248,193	△24,893
合　計	2,398,300	2,398,193	107

周年事業積立費

収入の部	予算	決算	差異
前年度繰越金	2,403,253	2,403,253	0
今年度繰入金	1,000,000	1,000,000	0
今年度雑収入	447	512	△65
合　計	3,403,700	3,403,765	△65

支出の部	予算	決算	差異
周年事業費	0	0	0
次年度繰越金	3,403,700	3,403,765	△65
合　計	3,403,700	3,403,765	△65

大規模事業積立費

収入の部	予算	決算	差異
前年度繰越金	3,798,044	3,798,044	0
今年度繰入金	0	0	0
今年度雑収入	456	440	16
合　計	3,798,500	3,798,484	16

支出の部	予算	決算	差異
支出	3,798,500	797,344	3,001,156
次年度繰越金	0	3,001,140	△3,001,140
合　計	3,798,500	3,798,484	16

留学生教育援助費

収入の部	予算	決算	差異
前年度繰越金	7,499,803	7,499,803	0
今年度繰入金	1,000,000	1,000,000	0
今年度雑収入	80,197	45,065	35,132
合　計	8,580,000	8,544,868	35,132

支出の部	予算	決算	差異
支出	1,350,000	1,279,596	70,404
次年度繰越金	7,230,000	7,265,272	△35,272
合　計	8,580,000	8,544,868	35,132

教育後援会通信

平成29年度神戸芸術工科大学 教育後援会予算

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

一般会計

収入の部　（単位　円）

項目	予算額
1. 会費収入	15,120,000
2. 雑収入	350,000
3. 前年度繰越金	13,673,569
4. 前受金	16,000,000
5. 収入の部合計	45,143,569
6. 調整勘定	△16,000,000
7. 当年度収入の部合計	29,143,569

支出の部

項目	予算額
1. 事業費（A～Gの合計）	17,190,000
(A)学生指導関係	6,240,000
＊課外活動援助費	300,000
＊創作活動援助費	1,700,000
＊学生指導助成費	3,060,000
＊国際交流助成費	80,000
＊就職指導助成費	1,100,000
(B)学校行事関係	5,550,000
＊大学祭援助費	1,000,000
＊大学祭参加費	400,000
＊教育懇談会費用	1,300,000
＊卒業記念事業費	1,500,000
＊卒展援助費	1,350,000
(C)施設・設備助成費	1,000,000
(D)周年事業積立費	1,000,000
(E)留学生教育援助費	1,000,000
(F)奨学金	2,250,000
(G)弔慰金	150,000
2. 返還金	100,000
3. 事務費	800,000
＊消耗品	50,000
＊印刷費	100,000
＊通信費	650,000
4. 会議費	420,000
5. 予備費	300,000
6. 支出の部小計（1～5の合計）	18,810,000
7. 次年度繰越金	10,333,569
8. 当年度支出の部合計	29,143,569

2016年度 芸工祭
「Digout ～サイの国～」
3年生ゼミ展示風景

別途会計

奨学金

収入の部	予算額
前年度繰越金	248,193
今年度繰入金	2,250,000
今年度雑収入	7
合　　計	2,498,200

支出の部	予算額
奨学金給付	2,250,000
次年度繰越金	248,200
合　　計	2,498,200

周年事業積立費

収入の部	予算額
前年度繰越金	3,403,765
今年度繰入金	4,001,140
今年度雑収入	1,095
合　　計	7,406,000

支出の部	予算額
周年事業費	0
次年度繰越金	7,406,000
合　　計	7,406,000

大規模事業積立費

収入の部	
前年度繰越金	3,001,140
今年度繰入金	0
今年度雑収入	0
合　　計	3,001,140

支出の部	
支出	3,001,140
次年度繰越金	0
合　　計	3,001,140

留学生教育援助費

収入の部	
前年度繰越金	7,265,272
今年度繰入金	1,000,000
今年度雑収入	728
合　　計	8,266,000

支出の部	
支出	1,350,000
次年度繰越金	6,916,000
合　　計	8,266,000

教育後援会からのお知らせ

大学祭での模擬店出店

教育後援会では、大学祭事業への援助および協力を行っており、今年度も後援会役員による模擬店出店を計画しております。毎年、ケーキと飲み物を来場者に提供し、閉店時間前に売り切れになるほど好評をいただいております。日程は下記のとおりとなっておりますので、ぜひご来場ください。

大学祭日程

10月14日(土),15日(日)
11:00～17:00

教育後援会奨学金について(給付奨学金)

教育後援会では、優秀な資質を有しながら、経済的理由により学費の支弁に支障ある学生に対し、学資を給付して学業を継続させ、社会に有用な人材を育成することを目的に奨学金制度を設けています。募集の案内はポータルサイトおよび学内掲示板で行いますので、注意して確認しておくよう、ご子女のみなさまへお伝えください。

【対象】教育後援会費を納入し、本学に半期以上在学している学部生および大学院生で、学業の継続と向上を目指し、経済的理由により、就学困難と認められる者。

後期募集

◉募集人数
学部生 …… 約10名
大学院生 …… 若干名
◉支給金額
学部生 …… 年額75,000円
大学院生 …… 年額50,000円
※当該年度のみの支給です。返還の必要はありません。
募集時期10月上旬

学生フォーラム執行部からのお知らせ

大学祭開催

10月14日(土)、15日(日)に芸工祭を開催いたします。今年のテーマは「アトリエ～職人たちのまち～」。大学全体をひとつのアトリエ、学生を職人と考え、来場者の方にものを作る楽しさや喜びを、職人から感じていただきたいという意味を込めています。芸工祭は、私たち学生が学んできた成果を多くの方に知っていただく絶好の機会でもあります。ぜひ、学生の作品や感性に触れていただき、芸工祭を楽しんでいただければと思います。

企　画

模擬店、テーマ作品コンテスト、当日参加企画(ワークショップ)、ステージ企画、ライブハウス企画、ゲスト講演会、三年生作品展示、学生企画(ファッションショー)など

保健室(カウンセリングルーム)からのお知らせ

カウンセリングルームでは、人間関係、学業、精神保健などの問題に関して、月～金曜日の毎日(ただし本学閉館日は除く)専門のカウンセラーが学生の皆さんの相談に応じています。いろいろな悩みやつまずきは苦しい体験ですが、成長の力にもなります。また、障がい等による修学支援の相談や、何か問題にぶつかったときには、どうぞ気軽に本学のカウンセリングルームをご利用ください。

カウンセラー

曜日	担当
月	田月崇之
火	枝川京子
水	枝川京子
木	菊間由嘉里
金	枝川京子

カウンセリングルーム

◉場所 …… 学生会館3階
◉開室時間 …… 10:00～16:00
◉予約受付 …… 078-794-3152(保健室)

学資負担者の方へ

平成29年度後期〔第1回・第2回〕の学費納入について

◉納入日……後期〔第1回〕平成29年10月20日(金)
後期〔第2回〕平成30年1月22日(月)
◉納入方法……口座振替(自動引き落とし)

納入日に残高不足等のため口座振替できない場合は、滞納となりますので必ず前日(銀行営業日)までにご入金ください。

学費延納・学資クレジット

学費を前日までに納入することが困難な場合は、延納手続期限までに所定の様式で申請することにより、納入期日を1ヶ月延期することができます。

◉延納手続期限……後期〔第1回〕平成29年10月7日(土)16:00まで
後期〔第2回〕平成30年1月9日(火)17:00まで

また、本学園と信販会社との提携による「学資クレジット」の取り扱いを行っており、学費納入をクレジット扱いにすることもできます(要手数料)。学費延納、学資クレジットの詳細は、それぞれ期限がありますのでお早目に学生生活・国際交流課までお問い合わせください。

大学機関別認証評価

Japan Institution for Higher Education Evaluation JIHEE since 2004

神戸芸術工科大学は、平成28(2016)年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による「大学機関別認証評価」を受け、平成29年3月7日付で『大学評価基準に適合している』との認定を受けました。大学ホームページにおいて、公益財団法人日本高等教育評価機構による「評価報告書」及び「平成28年度大学機関別認証評価自己点検評価書」を公表しています。

自己点検・評価

神戸芸術工科大学では、大学が自ら行う点検及び評価を毎年実施しています。「2017年度自己点検・評価(2016年度評価)」の結果は、情報図書館において公開しています。閲覧を希望される方は、情報図書館窓口までお問合せください。

アンケートにご協力ください

より充実した誌面作りのために、保護者のみなさまからのご意見・ご感想をお聞きするアンケートを実施しています。ぜひご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、アンケートにお答えいただいた方の中から、**抽選で10名の方に「図書カード(1,000円分)」**を進呈いたします。当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

アンケート回答用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。

FAX……078-794-5027　期限……2017年10月31日(火)

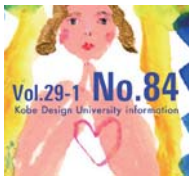
※ご記入いただきました個人情報は安全かつ適切な管理を行い、標記の目的以外に使用いたしません。

行事予定 2017.10.1～2018.3.31

10月		
1	日	教育懇談会(本学)
4	水	学生時間割発表 履修登録訂正受付
5	木	履修登録訂正受付終了
7	土	後期(第1回)学費延納手続期限
9	月	月曜の通常授業日／体育の日
13	金	臨時休講／芸工祭準備
14	土	9月23日(土・祝)の振替休日 芸工祭／オープンキャンパス
15	日	芸工祭／オープンキャンパス
16	月	10月9日(月・祝)の振替休日 芸工祭片付
20	金	後期(第1回)学費納入日
27	金	クリーンキャンペーン
11月		
3	金	文化の日
6	月	履修中止申出期間開始
7	火	履修中止申出期間終了
11	土	12月23日(土・祝)の振替休日
23	木	勤労感謝の日
24	金	クリーンキャンペーン
12月		
9	土	芸愛祭
23	土	土曜日の通常授業日／天皇誕生日
26	火	冬期休業開始
1月		
5	金	後期授業再開
8	月	成人の日
9	火	後期(第2回)学費延納手続期限
22	月	後期(第2回)学費納入日
23	火	土曜日の通常授業日
24	水	補講日①
25	木	補講日②
26	金	補講日③
29	月	補講日④
30	火	補講日⑤
31	水	補講日⑥

2月		
1	木	後期末試験日(1日目)
2	金	後期末試験日(2日目)
3	土	後期末試験日(3日目)
5	月	後期末試験日(4日目)
6	火	卒展梱包日
7	水	卒展搬入日
8	木	卒展設営日
9	金	卒展
10	土	卒展
11	日	卒展／建国記念の日
12	月	卒展搬出日／振替休日
13	火	卒展搬出日／追試験日(1日目)
14	水	追試験日(2日目)
15	木	学園創立記念日
20	火	成績発表／再試験受付(～2/22)
22	木	再試験受付終了
23	金	再試験日(1日目)
24	土	再試験日(2日目)
26	月	再試験日(3日目)
3月		
8	木	卒業認定者発表(掲示)
17	土	卒業式
21	水	春分の日
29	木	2018年度オリエンテーション(4年) 健康診断(4年)
30	金	2018年度オリエンテーション(3年) 健康診断(3年)

※大学祭・入学試験日等により事務取扱いをしない場合、また冬期休業等、窓口の受付時間が変更になる場合は、事前に連絡いたします。(ポータルサイト・学内掲示板・大学公式ホームページ等)



KDUi | 2017.9
神戸芸術工科大学
KOBE DESIGN UNIVERSITY

編集・発行……神戸芸術工科大学　学生生活・国際交流課
制作……ビジュアルデザイン学科
イラストレーション……岩本夕季(表紙)
横澤拓郎(表紙＋P.3)
角田燎瑛(表紙)

〒651-2196 神戸市西区学園西町8-1-1
《TEL》078-794-5024 《FAX》078-794-5027
《HP》http://www.kobe-du.ac.jp